

平成20年12月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年11月11日

上場会社名 フジコピアン株式会社 上場取引所 大証二部
 コード番号 7957 URL <http://www.fujicopian.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赤城 貴太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理部担当 (氏名) 本出 壮太郎 TEL (06)6471-7071

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年12月期第3四半期の連結業績(平成20年1月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第3四半期	7,782	4.3	53		125		186	
19年12月期第3四半期	8,129	7.7	85		155		178	
19年12月期	10,897	2.0	54		126		127	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年12月期第3四半期	10	97		
19年12月期第3四半期	10	50		
19年12月期	7	47		

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年12月期第3四半期	16,661		9,157		55.0		537	67
19年12月期第3四半期	15,803		9,719		61.5		570	57
19年12月期	16,811		9,579		57.0		562	40

2. 平成20年12月期の連結業績予想(平成20年1月1日～平成20年12月31日)【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	10,200	6.4	50	7.9	100		280		16	44

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響をあたえる不確実な要因にかかると本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成20年1月1日から平成20年9月30日まで)におけるわが国経済は、原油をはじめとする資源価格の高止まりが企業収益を押し下げ、米国のサブプライムローン問題に端を発する世界経済の混乱のなか、景気の減速傾向が強まりました。

このような状況のもと、当グループにおきましては収益力の向上を目指して、市場要求に適合した製品の開発ならびに拡販に努めるとともに、グループ全体でスピードとアクションを基本として、生産革新活動を通じて生産の効率化、コストの削減などに取り組んでまいりました。しかしながら、円高および世界的な景気減速の影響を受け、文具関連および海外市場において需要の低下が顕著になり、売上高は若干の減少となりました。さらに、予想を上回る原材料などのコストの値上りのため利益が減少しました。

また、修正テープに使用している再生プラスチックの使用比率が表示と乖離している商品について、是正対応のための商品表示変更費用が発生しており、現在適正な再生プラスチック使用比率の商品の再立ち上げに取り組んでおります。

この結果、当第3四半期の連結業績は、売上高は77億8千2百万円(前年同期比4.3%減)、営業損失5千3百万円(前年同期は営業利益8千5百万円)の計上となりました。さらに、円高のため為替差損7千2百万円を計上したことから経常損失1億2千5百万円(前年同期は経常利益1億5千5百万円)の計上となりました。また、上記の商品表示変更費用の発生などにより当期純損失1億8千6百万円(前年同期は当期純利益1億7千8百万円)の計上となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の財政状態は、前連結会計年度と比較して、総資産は1億5千万円減少し166億6千1百万円となりました。減少の主な要因は売上債権回収による受取手形及び売掛金の減少であります。負債合計は2億7千2百万円増加し75億4百万円となりました。増加の主な要因は長期借入金の増加と設備支払手形の増加であります。純資産は4億2千2百万円減少し91億5千7百万円となりました。この結果、自己資本比率は55.0%と2.0%減少しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年12月期の業績予想につきましては、原油価格の落ち着きによるコスト改善が見込まれるものの、大幅な円高と世界的な景気減速にともない文具関連および海外向け売上高が減少し、売上高、営業利益ともに前回発表を下回る予想となりました。さらに円高にともなう為替差損の発生があることから、経常利益についても前回発表を下回る予想となりました。また、修正テープに使用している再生プラスチックの使用比率が不適正な表示となった商品の是正対応のための費用が特別損失として発生していること、株価急落にともない投資有価証券の減損を見込んだことから、当期純利益についても前回発表を下回る予想となりました。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準に簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年12月期 第3四半期末)	増減		(参 考)前年期 (平成19年12月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
流動資産	8,907,182	10,069,609	1,162,427	13.1	9,895,295
固定資産	6,896,424	6,591,606	304,818	4.4	6,915,924
1. 有形固定資産	4,763,337	5,250,389	487,052	10.2	4,837,240
2. 無形固定資産	9,255	6,610	2,645	28.6	8,594
3. 投資その他の資産	2,123,831	1,334,606	789,225	37.2	2,070,090
資産合計	15,803,607	16,661,216	857,608	5.4	16,811,219
(負債の部)					
流動負債	3,251,444	3,264,651	13,207	0.4	3,019,967
固定負債	2,832,663	4,239,489	1,406,826	49.7	4,211,974
負債合計	6,084,107	7,504,141	1,420,033	23.3	7,231,942
(純資産の部)					
株主資本	9,189,854	8,882,887	306,967	3.3	9,137,980
評価・換算差額等	529,645	274,188	255,457	48.2	441,296
純資産合計	9,719,499	9,157,075	562,424	5.8	9,579,277
負債及び純資産合計	15,803,607	16,661,216	857,608	5.4	16,811,219

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)	増 減		(参 考) 前期 (平成19年12月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
売上高	8,129,576	7,782,126	347,449	4.3	10,897,417
売上原価	6,214,372	6,107,401	106,971	1.7	8,397,514
売上総利益	1,915,203	1,674,725	240,478	12.6	2,499,902
販売費及び一般管理費	1,829,976	1,728,701	101,275	5.5	2,445,600
営業利益又は 営業損失()	85,226	53,975	139,202		54,301
営業外収益	101,877	57,906	43,970	43.2	121,179
営業外費用	31,738	129,720	97,982	308.7	49,440
経常利益又は 経常損失()	155,365	125,789	281,155		126,040
特別利益	44,104	31,434	12,669	28.7	49,082
特別損失	12,454	80,510	68,056	546.5	28,053
税金等調整前 四半期(当期)純利益又は 税金等調整前 四半期純損失()	187,015	174,865	361,881		147,069
法人税、住民税及び 事業税	8,190	10,297	2,106	25.7	11,932
法人税等調整額		1,598	1,598		7,879
四半期(当期)純利益又は 四半期純損失()	178,824	186,761	365,585		127,256